ずっと田舎で育ったこともあり時間の感覚が時計によって決まっているわけではなく、空が明るくなり目に入ってくる光の量で朝を感じたり、日差しが強くなってお腹がすいてきたら昼だったり、元気よく遊んでご飯を食べて風呂に入り眠くなれば夜だったり、感覚で時間の流れを感じてきた気がします。思い起こせばじっとしていることが苦手で担任の先生に「落ち着いて行動をしなさい」とよく怒られたのも懐かしい思い出…。
小学校に通う子ども達が同じことを言われていないか、ちょっと心配に思いながら…。
そんな僕は今でも時計とは無関係で過ごせたらいいのにと考える一方でじっとしているのが苦手でせっかちな性格です。あの時あと少しあの場所で待つことが出来たら今とは違う人生を送っていたのでは…。そんな後悔というわけではないけど過去を想い出しては今と違う自分をぼんやりと想像して不思議な気持ちになることがしばしば…。
そんな僕はお湯を入れて５分かかるカップ麺が苦手です。３分ちょっとのところで蓋を開けてしまい、いつも麺が固いです。おいしく食べられた記憶がありません。５分かかるカップ麺を待っていられない理由を大袈裟に誇張して語ってみました(笑)。

○　坂　拓磨
○　38 歳 3 児の父！

元新入社員！坂(バン)が昼ごはんにまつわる
エピソードを綴る昼だけどバンメシ！のコーナー

復活！　わかったら答えを書いてハガキで応募！クイズのコーナー！

桜が散った頃から私が住む自然豊かな山の方では山菜のシーズンです。休みの日には母親と山菜採りに行くのが楽しみです。ですが一番の楽しみは母親がつくってくれた山菜料理を食べる事です(笑)。さて、先月号のクイズは「イスはイスでも春にきれいな声でなくイスは？」正解はウグイスでした。たくさんの応募ありがとうございました。正解者の中から四万十市佐岡の Ｏ 様・四万十市岩崎町のＩ様の２名にスイートバスケット焼き菓子詰合せをプレゼント！おめでとうございます。ここで今月号のクイズです。「3 匹の動物を連れて鬼退治をした桃太郎。さて、桃太郎が最初に出会ったのは？」答えが分かった方は郵便番号 787-0009　住所　四万十市佐岡 446　ドリーマー中村葬祭館かわら版 4 月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から抽選で 2 名様にレストランビーフカレー＆味わいパスタソースセットをプレゼント！ここでヒントです。必要のない方は読まないでくださいね。「最初に見たのは生まれた時…」がヒントです。答えが分かった方はドシドシご応募ください。ヘルシーな山菜料理も一番好きなのはタラの芽の天ぷら…。カロリー不足とは無縁な横山奈歩がお届けしました(笑)。

あとがきにかえて

今年も美しく咲き、潔く散り
風に舞う桜の姿を見ることが
出来ました。健康に気をつけ
一回でも多くの春を迎えることが
できたらと桜を見るたび考えて
しまいます。近頃は孫が結婚する
までは元気でいたいと、だんだん
欲張りになってきました(笑)。
近頃、テレビなどで「人生百年時代」と
いう言葉を耳にするように。
文字通り寿命が百歳前後まで伸びて、
それに応じたライフスタイルが必要に
なるとのことですが私が百歳になる頃には
昔のＳＦ映画で観た空飛ぶ車が実現して
いるかもしれません。長生きをして
乗ってみたいものです(笑)。

○佐竹　健作
○空手三段のお掃除好き

重要！　1.もしもの時あわてないように事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。

2.事前にドリーマーと決めていたら

ドリーマーに電話(24 時間対応)→担当者との打ち合わせ→担当者が見積を作成。この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させて頂きます。なのでご希望の金額でお葬儀が可能です。

毎月 20 日に新聞折込しています!!

ドリーマー中村葬祭館
これを知って!!のコーナー

オンライン葬儀

○山本　純子
○年齢♡♡歳

コロナ禍の影響で注目されるようになった「オンライン葬儀」。お通夜や告別式の様子をお持ちのパソコン、タブレット、スマホで閲覧できるサービスです。海外や県外など遠距離の為、天候の不順により移動手段が無くなった場合、もしくは入院中で参列ができない場合など、身内だから、お世話になった方だから、仲が良かった方だから、どうしても故人を偲びたい。その気持ちにお答えする為､私達ドリーマーではオンライン葬儀をご提案させて頂いています。離れていても繋がりたい気持ちを大切にして頂きたい。そういった願いも込められています｡新しい試みなので抵抗がある方も大勢いらっしゃるとは思います。ですが、馴染みがないから、デジタル機器にうといからという理由で大切な人とのお別れの時をあきらめて欲しくないと考えております。

デジタル遺品

○横山　奈歩
○年齢 4♡歳

近年、デジタル遺品という言葉が新しく生まれています。これは故人様が所有するパソコンやスマートフォンの中に取り込まれた画像や、生前に登録したＳＮＳなどのインターネットサービスのアカウント情報などが該当します。生前に登録されているＩＤやパスワードの所在をはっきりしていなかったことで、没後にアクセスできなくなって困るケースが増えています。サブスクリプションなどの定額利用サービスの解約ができずに利用料金が継続して引き落とされたり、ネットで取引する株式口座が後になって分かって相続上の問題になったりする事例が増えています。このため普段使用するデジタルデバイスのパスワードや、利用しているインターネットサービスの種類とＩＤやパスワードを予め分かるようにしておくとお葬儀後のトラブルを避ける事ができます。

桜が満開の頃、周りを見渡せば色とりどりの桜が咲いていて春の訪れを感じました。先月のかわら版にて卒業式の記事を書きましたが、早いもので１か月が経ちこの間は入学式の光景を見ました。新一年生、新入社員など、これから様々な出会いがあるわけですが、僕も初心にかえって頑張ろうと思いました。ところで休みの日って、あらかじめの予定がわかっていれば朝から行動が出来ますが、何も予定がなければ１日何をしようかと迷う時ってないですか？僕はこの前、何も予定が無く休みの日に久しぶりに洗車をしようとしたら、桜の花びらがフロントガラスにたくさんついていたので花見に行こうと思い、近くの土手へギターを片手に愛犬を連れて遊びに行きました。お弁当を近くのコンビニで買って食べていると桜の花びらがご飯の上に。春を満喫している気分になり、いつものお弁当がおいしく思えました。毎年同じ形の桜を見る事が出来ないし少し肌寒く感じましたが、のんびりとした休日を過ごせたなと思いました。休みの日って何かをしていればすぐに終わってしまいますし、逆に何もしなければ、なにかもったいないような気がします。でも時には何もせず１日自宅でごろごろするのもまた休みの過ごし方ではないでしょうか。結局、魚釣りにも行けずじまいでしたが次回のかわら版の頃には大きな魚を釣った記事でも書けたらと思います。

新人！小橋が出勤時にふと感じたことを語る
新コーナー「僕とフロントガラス越しの風景と日常」